

2021年5月26日

## 新たなホテルコンセプトとロゴマークを策定 「ともに シリワールを育む広場」

京王プラザホテル札幌（代表取締役 池田純久）では、新型コロナウイルス感染拡大により、従来の商品・サービスの提供に加え、ホテル利用を促す新たな戦略の再構築を検討してきました。そこでこの度、コロナ禍という閉塞的な社会環境の中でも地域やお客様に寄り添い、選ばれるホテルとなるべく、新たなホテルコンセプト「ともに シリワールを育む広場」を策定いたしました。

### ■シリワールとは

“土地”を意味するアイヌ語「シリ」、「土地の個性」を意味するフランス語「テロワール」を組み合わせた造語。北海道の様々な魅力のうち、特に、当社がお客様に是非味わってほしい、伝えたいと考える北海道の魅力を指します。

### ■コンセプト：「ともに シリワールを育む広場」

北海道内外のお客様に、一步先の北海道の魅力を伝えることで、当社がお客様と一緒にシリワール(=土地の個性)を育てていく広場となること意味しています。「広場」には、ホテル＝“宿泊施設”という既成概念に捉われず、様々なお客様が思い思いに自由な時間を過ごせる場でありたいという創業時からの想いが込められています。

### ■ロゴマーク



ホテル従業員が、当社の味付けでアレンジした料理(=北海道の魅力)をお客様に、サービスする(=提案する)イメージを図案化。従業員の制服は、お客様が「ホテル」とイメージしやすいタキシードとし、皿には北海道に見立てた料理をのせ、札幌をピンク色でマーキングしています。

### ■取り組み例：北海道産ワインの魅力発信

京王プラザホテル札幌では、小規模で持続可能な農法や、ブドウ樹を慈しみ、優しいワインの味わいを目指す生産者の思いに共感し、道産ワインの魅力を発信してきました。ソムリエや仕入れ担当が直接ワイナリーやブドウ畑を訪問し、定期的なワインのイベントの開催等を通して、生産者の皆様と信頼関係を築いてまいりました。館内レストランでは、希少な銘柄を多数含む50種類以上の北海道産ワインをご用意しております。



現在、緊急事態宣言に基づき提供停止中

これまで当社が築いてきた生産者や地域とのつながりや信頼関係を生かし、ホテル従業員がもつ(べき)地域への愛着や愛情をもとに、北海道産食材や酒類、食器などの工芸、動物、アイヌの文化などの魅力を発信してまいります。この取り組みにより、地域内経済循環、さらには地域の持続的発展に貢献いたします。

本件に関するお問い合わせ：京王プラザホテル札幌  
営業企画担当 加賀谷、遠山、吉田 まで  
札幌市中央区北5条西7丁目2番地1 TEL 011-271-9260



詳しくはこちら  
(ホテル HP)

